

経済産業省推進資格



2024年09月度

【ネットワーク促進部】

<他企業・団体と連携した専門家派遣事業>

★国が認証する唯一の情報セキュリティ認証「技術情報管理認証制度（TICS）」は、認証取得を希望する法人のための専門家派遣（無料）を経済産業省が実施中（1月末までの申込締切）です。今年度から国が認証基準を改定し、新たに「自工会・部工会サイバーセキュリティガイドライン」のレベル1（50項目）を新基準に含めたことから、特に自動車業界のサプライチェーンに繋がる中小企業に有効かつ注目される制度となりました。当協会は今年度も、セキュリティや監査業務に豊富な知見のある全国のITCの方々と協力し、セキュリティ対策のレベルアップを目指す中小企業を支援してまいります。（松下担当）

告示（基準）改正の発表はこちら

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/mono/technology_management/index.html

★デジタル庁の政策”デジタル推進委員の取り組み”は、誰もがデジタル社会の恩恵を享受できる環境を構築するために、幅広く国民運動として展開していくことを目指し令和4年にスタートしました。ITC協会は、”地域コミュニティの活性化を図る取組を行う団体等”に登録し、デジタル推進委員応募への取り組みに協力しています。9月より応募受付を再開し、20日までに6名の応募がありました。（2023年度271名任命）今後も応募受付を継続し、毎月20日応募締め、翌月初にデジタル庁に申請いたします。デジタル推進委員同士の交流や情報交換に活用できる”オンラインコミュニティ”も本格始動しているようです。ご興味ある方は”任命後”に参加してみてもいいかもしれません。活動は無報酬のボランティアになりますが、“誰もがデジタル社会の恩恵を享受する環境作り”に貢献したいと思われるITCの皆さんの応募をお待ちしております。（石井担当）

★専門家派遣制度を保有している企業、団体との連携を進めています。研修制度デザイン部との協同で開催した6月12日のビジネスマッチングセミナーを機会に、今年も多くのITCの方に専門家登録をしていただきました。9月時点で延べ約480名のITCが専門家に登録をしていただき、全国で事業者支援をしていただいています。引き続きITCビジネス拡大のための他企業・団体との連携活動を推進していきますので、積極的なご参加をお待ちしています。（山川担当）

<ビジネスマッチング>

★関東信越税理士会様より、同会主催のデジタルフォーラム「デジタル相談室」相談員の依頼があり、税理士資格を有しているITコーディネータを紹介し、選出されました。同氏は、税理士資格とITコーディネータ資格を併せ持つダブルライセンスであり、長年の豊富な支援実績が評価されたものです。この度の選出は、ダブルライセンスのITコーディネータが持つ、経営とITの両面から企業を支援できる高い専門性と、実践的な経験が認められた結果と言えます。ITCAでは、今後もダブルライセンス等の皆様の強みを活かして活躍していただける場を広げてまいります。（松田担当）

★DX Tokyo社様より、建設業界のDX推進に向けたITコーディネータ募集のお声がけをいただき、9月末までに6名の皆様にご応募いただきました。ご応募いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。ご応募いただいたITコーディネータの方々の豊富なご経験とスキルは、DX Tokyo社が現在推進している複数のERP基幹システム更改支援プロジェクトにおいて、その成功に大きく貢献していただけると確信しております。今後も、食品製造業等の準備中案件があるようですので、こちらも広く募集し、皆様の活躍の場をさらに拡充してまいります。（松田担当）

<自治体関連取り組み>

★第20回目の自治体支援WGを9月26日に開催しました。9月はOJT希望者に向けてOJT公募案件および自治体職員向け研修講師補助案件を5件配信いたしました。また総務省の外部人材確保支援事業の公募案内を2023年度および2024年度の自治体支援基礎研修受講者に配信し、奈良県デジタル戦略アドバイザー派遣事業の公募案内を2023年度OJTトレーニーに配信いたしました。OJT希望者が多く、なかなか全員の方へOJT案件をご用意できませんが、一人でも多くの方にOJTに参加いただけるよう今年度後半の公募案内も準備を進めております。（山川担当）

自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進のための外部人材の募集（外部人材確保支援）はこちら

https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu06_02000406.html

【研修制度デザイン部】

<試験、研修等>

★ITC 試験関連では、2024 年度第 1 期試験（第 53 回）が 9 月 9 日に終了し、試験サイトに合格証ダウンロード開始のご案内を掲載しました。試験のお申込数は 808 名で前回は 38 名上回る結果となりました。申込者を業種別に分析した結果は IT 関連企業の受験者が一番多く、続いて金融機関、コンサルタント系の順でした。また専門スキル特別認定試験の優待プログラムを利用した地方銀行の受験者が多い傾向が続いています。受験者の約 60%が社内で勤められたことをきっかけに受験をされていました。今後も団体受験のご案内や会社の窓口とのコンタクトを深めてまいります。

★2024 年度第 1 期のケース研修申込者数は、2025 年より PGL4Ver.4.0 に準拠した試験／ケース研修へと移行するための受講控えが懸念されていましたが、2023 年度第 1 期対比で +14 名の 468 名となりました。改めまして皆さまのお取り組みに感謝申し上げます。

第 2 期のケース研修の申込は 9 月 12 日より 始まりました。 9 月末現在で 128 名のお申し込みをいただいております、前年を若干ですが上回るスタートを切っております。（昨年同時期より +5 名）。今期も多くの方に受講いただけるよう、実施機関様の皆さまと取り組んでまいります。

★8 月 30 日より提供を開始しました PGLVer.4.0 の冊子版 PDF のダウンロード数は、1,126 件となりました。

★フォローアップ研修は、下半期だけでなく上半期にも受講したいという声を多くいただきましたので、上半期の開催に注力し、昨年度より 18 回多い 34 回の開催をすることができました。ご協力いただきました講師の皆様、ご受講いただきました皆様、ありがとうございました。下半期は昨年度と同程度の開催を予定しておりますが、すでに満席になっている講座もございます。2022 年度に資格認定された方は、来年度資格更新にあたり受講が必要となりますのでお早めにご受講ください。

★ITCA 研修では、実績のある ITC の講師にご協力いただき、今年度新講座として『クライアントの信頼を勝ち取るヒアリングスキル』を企画いたしました。本研修は、課題や問題の原因、将来のありたい姿などをクライアントにヒアリングする際の「話の引き出し方」を学ぶ研修です。これは独立系 ITC だけでなく、企業内 ITC の方でも広く生かすことのできるスキルになります。ご興味のある方はぜひ受講をご検討ください。

<https://www.itc.or.jp/foritc/seminar/hiaringusukiru.html>

★経営者向け講座「情報セキュリティガバナンス」ですが、9月に外部研修機関と連携し ITC 以外のマネジメント層向けに研修を実施いたしました。受講者の満足度も高く、研修内容を通じて ITC の PR にもなりました。今後も、引き続き各団体と連携し、ITC 以外の方にも受講いただく機会を増やしてまいります。

<中小企業共通 EDI に関する取り組み（鈴木、野田担当）>

★8月に募集を行った「デジタルインボイス仕様検討 WG」のメンバーとして15名の方に委員として参加していただくことになりました。9月4日に第1回、9月26日に第2回の検討WGを開催し、議論の方向性、成果物などについて議論しました。課題はまだ紙・FAXで請求書を発行している多くの中小企業に対してデジタルインボイスの明確なメリットを業務プロセスの改革から示すことが重要との結論になりました。今後の検討WGの活動にご期待ください。

★共通 EDI 普及拡大を目指す「つなぐ IT コンソーシアム」は会員相互の理解を深めコラボレーションを推進することを目的にした「勉強会」を毎月1回開催することになり、9月26日に第2回の勉強会を開催しました。今回は「共通 EDI プロバイダと業務アプリの連携事例」をテーマに具体的なデータ連携の事例について、共通 EDI プロバイダであるグローバルワイズ社から建設設備業の事例を紹介していただきました。

★株式会社商工組合中央金庫（商工中金）様は、民営化に向けた取り組みとして事業者の DX 支援に注力されています。その一環として、中小企業共通 EDI の趣旨と有効性にご賛同いただき、この度、つなぐ IT コンソーシアムにご入会されました。また、9月2日には鉄鋼関連の業界団体の会員企業向けに、受発注業務のデジタル化をテーマとしたセミナーを開催し、ITCA からは「国が推奨する『中小企業共通 EDI』と鉄鋼業界の動向」をテーマに講演を行いました。

【コミュニティデザイン部】

<資格認定>

★9月度の IT コーディネータ資格認定者は 206 名となりました。4月からの累計は 601 名となり、この半年で 600 名を超える新たな IT コーディネータが誕生しました。

当協会では、今後も技術革新に対応できる人材の育成を積極的に推進し、ITコーディネータのさらなる成長をサポートしてまいります。

<会員>

★おかげさまで協会会員は 2024 年度開始の 7 月から 9 月末で、正会員 440 名、協賛会員 9 名の方にご入会いただいております。

引き続き IT コーディネータ協会の 2024 年度会員を募集しております。個人正会員の方には【ITC Conference2024】の会員価格でのお申し込みや、資格維持に役立つ各種研修の会員価格でのお申込み、情報工場様が有料で配信している SERENDIP サービスの無料購読など多数の特典を用意しております。特典につきまして詳しくはこちら

<https://www.itc.or.jp/guidance/special/>

お申し込みは ITC+メンバーページからお申込みいただけます。

<https://itca.my.site.com/ITCPLLoginPage>

皆様のご入会を心よりお待ちしております。

<BCP>

★前回見直した、自然災害対策及び、サイバー攻撃による事業継続計画（BCP）を元に、システムチームでは、被害を最小限に抑えるために、ビルの法定停電のタイミングを利用して実際にネットワークの切断など初動対応訓練を行いました。初動対応は BCP とは別に細かくマニュアル化し社内にて定着させておく必要があり、災害が発生したとき、誰が何をするのかなど、初動対応マニュアルに必要な項目と、準備しておくべき事前対策を順次強化中です。

【広報部】

★「ITC カンファレンス 2024」ITCA 表彰につきましては、ITC の皆様から多数ご投票いただいております誠にありがとうございます。このご案内がお手元に届く頃には投票は締め切れ、各部門の受賞者が決定しております。ITC カンファレンス 2 日目の 11 月 30 日（土）午後に表彰式、ならびに事例発表をいたしますので是非ご視聴ください。

ITC カンファレンス詳細はこちら。

<https://www.itcc.itc.or.jp/>

★経済産業省、デジタル庁、東京都などの後援による「生成 AI 時代のリスクリリングサミット」が9月11日に東京国際フォーラムで開催され、野村会長が「DX 推進人材の育成について」をテーマに講演をいたしました。会場・オンライン配信で多数の皆さまにご覧いただき、ITC、プロセスガイドライン、およびケース研修について知っていただきました。

★日本商工会議所の通常総会懇親会が9月19日に開催され、野村会長が出席して小林会頭、川崎副会頭はじめ多くの幹部、また来賓の議員と挨拶を交わしました。今後の更なる連携につなげていければと考えております。

★ITC 長野（長野県 IT コーディネータ協議会）主催によるデジタル経営カンファレンスが9月7日に長野県で開催されました。会場形式のみの開催でしたが多数の出席者で盛況のうちに終了いたしました。10月は東北（宮城県、福島県）、北海道、香川県で開催を予定しております。デジタル経営カンファレンスは、地域の支援機関連携による ITC の顧客開拓も含めさまざまな効果が期待できますので、各地域の開催に積極的にご参加ください。

開催地域やテーマなど詳細はこちら

<https://www.itc.or.jp/society/it2024.html>